

# 第62回

学生と教職員の交流の場

学内と社会を結ぶ交流の場

# 琉大21世紀フォーラム



日時

平成23年11月25日(金)  
17:15~19:00

場所

琉球大学法文学部新棟  
2階215教室

テーマ 「歴史から見た日中米関係と沖縄の役割」

発表者 牛 大勇 (北京大学高等人文研究院副院長・北京大学歴史学科教授)

## ◆ 概要 ◆

日中米三国は歴史において友好協力の時期もあれば、敵対で衝突する時期もあった。日中両国は、かつて世界規模の産業革命の波の中で立ち遅れを余儀なくされた。ただし、日本はいち早く目覚め、明治維新を通して東アジアの強国に変身した。一方、中国は保守尊大で盲目に排外主義に傾け、近代化の好機を逃してしまった。しかし、日本はやがて武力による国権拡張の道に走り、中米に同盟関係を結ばせた。戦後の冷戦時代において、異なったイデオロギーを選択した中国は、自ら日米同盟との敵対関係を作ってしまった。中米関係の正常化は、「ピンポン外交」で始まったが、日中関係が回復できたのはアメリカを超える「頭越し外交」によるものであった。

21世紀の世界は、テロ脅威の中で、日中米は安全保障において協力し合う必要があると同時に、過去の経験に基づいた知恵で、より理性的な相互関係を構築しなければならない。

沖縄は、独特の歴史と文化を有し、また太平洋の交通要衝に位置するため、多様な文化が交錯する国際的ハブの地位に成長する可能性を十分にもっており、日中米のみならず、東西関係の発展の中で重要な役割を果たせるだろう。

## ◆ 話題提供者プロフィール等 ◆



牛 大勇

北京大学高等人文研究院副院長・  
北京大学歴史学科教授

北京大学高等人文研究院副院長、  
北京大学歴史学科教授。

また、北京大学歴史学科学科長、  
同大学院常務副院長、国際高等教  
育機関「21世紀大学連盟」(略称  
「U21」)主幹、ハーバード大学・  
イェンチン研究所客員研究員、東  
京大学東洋文化研究所客員研究  
員などを歴任。

専門は現代中国史、特に戦後にお  
ける中国とアメリカ・イギリス・  
日本をはじめとする大国との関  
係。編著書には『冷戦と中国の近  
隣関係』(共編)をはじめ14冊、論  
文90本がある。

主催：琉球大学地域連携推進課

問合先：琉球大学学術国際部地域連携推進課 TEL：098-895-8019

(事前に参加登録する必要はありません)



## 今後のフォーラム (予定)

### 第63回

話題提供者：ポール・キャンドランド

話 題：「『Disney Difference』～ディズニーだからできること～」  
(ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)代表取締役社長)

日 時：2010年12月8日(木) 15:00~17:50

(講演後、沖縄のグローバル・エンターテインメント・ツーリズムの展開についてのワークショップを行います。)

場 所：琉球大学法文学部新棟1階 114教室

※なお、学外来訪者において臨時フォーラムを開催することがあります。

## 建物配置図



### 法文学部新棟2階

